

2017年12月15日 校長 萩野 幹夫

『すてきな冬休みをお過ごしください』

教頭 渡邊達也

朝、登校する否や校庭に出て虫取りに興じる一年生の子供、体育館でドッチボールを楽しむ低中学年の子供、挨拶運動のため門で登校する人たちに声掛けする中学部生徒など、朝から元気いっばいな声が聞かれる師走の朝の様子です。

さて、先週の引き取り訓練では、クラスの代表一名の方に引き取りをお願いしました。お忙しい中、時間に合わせてご協力いただき感謝します。教職員と子供が様々な確認をすることができました。

12月23日から1月7日までの16日間、冬休みをむかえます。クリスマスや大晦日そしてお正月と、子どもたちも、そして保護者の皆様もいろいろ予定があり、とても楽しみされているかと思えます。日本に一時帰国をして実家に帰り、おじいちゃんやおばあちゃんたちに再会する予定の方も多いと思います。日本は寒いので、体調を崩さないように気をつけてください。

この冬休み期間の中、12月25日(月)から28日(木)までと1月5日(金)の計5日間だけではありますが、日本人学校の校庭と体育館、そして図書室の3カ所を開放いたします。開放時間は午前9時から午後11時、午後1時から午後3時までです。年末年始休業日と土日及び祝日の開放はいたしません。施設利用の際は、保護者同伴を原則といたします。当日学校に着きましたら、職員室にいる日直の教員に声をかけてから施設利用者一覧表に必要事項を記入していただきます。また、帰る際にも職員室に声をかけていただき、一覧表に使用終了時間を記入してからお帰りください。短い冬休みですが、学校の施設を利用して、健康増進に励んでいただければと思います。

なお、学校施設設備の団体貸し出しについては、冬休み中は行いません。御承知おきください。

休み中に、ミャンマーの国内外を旅行される方も多くいらっしゃると思います。日本ではなかなか家族一緒に旅行するという機会は持てないことが多いので、是非この機会に、すてきな家族の思い出を作ってくださいと思います。

日本に帰国される方やバンコク、シンガポール等に行かれる方につきましては、3学期及びそれ以降に使用されるお子様のノートや文房具の購入をお願いいたします。学校で販売しているノートや文房具は在庫の数が限られていますので、是非この機会にご準備をよろしくをお願いいたします。16日間のすてきな冬休みをお過ごしください。

<主な学校行事等予定>

12/ 12日(火)~21日(木) 個別懇談会

13日(水) PTA 読み聞かせ1年~6年

16日(土) サッカー大会

22日(金) 終業式

23日(土)~1/7(日) 冬季休業日

※12/20 朝の集会は、フィンランドの方によるお話などがあります。ご希望の方はどうぞ
参観してください。

1/8(月) 三学期始業式

1/9(火) 書初め会

1/13(土) 授業日

1/20(土) 英語検定一次

1/27(土) 日本人学校運動会

1/29(月) 振り替え休日

『運動会』について

運動会担当 葭廣裕介

今年度も1月27日(土)に恒例の運動会が予定されています。

ここ数年の児童・生徒の増加に伴い、昨年度同様に日本人学校単独での開催となります。

今年度は新たな種目として、表現種目が加わります。幼稚部は「チアリーディング」、小学部低学年は「リズムなわとび」、小学部高学年は「よさこいソーラン」、そして中学部は「エイサー」をそれぞれ披露する予定です。現在それぞれの学年で運動会に向けて振り付けなどの練習を一生懸命おこなっているところです。また目玉であり、子どもたちも大変楽しみにしている紅白対抗全員リレーは、昨年度同様に下学年(1年～4年)の部と上学年(5年～中学部)の部の2部に分けて実施します。



その他にも国際交流などの視点から、お向かいのマリー・チャップマン校の児童生徒さんを招待し、オープン競技として参加してもらい共に活動します。

ここヤンゴンでは日差しが大変強く、子どもたちの体への負担を考慮し、運動会の実施はこれまで通り午前中のみの実施となります。限られた時間の中ではありますが、児童・生徒が全力をつくし、笑顔がたくさん見られるような運動会にしていければと思います。

温かいご声援とご協力をよろしくお願いいたします。

「体験的な現地理解教育の実践」

生活科・総合的な学習の時間担当 生駒恵子



今年度、生活科・総合的な学習の時間は、昨年に引き続き現地理解教育に重きを置いて年間指導計画を立てて取り組んでいます。

まず、写真随筆家で森林インストラクターの大西信吾先生をお迎えし、「ミャンマーの自然や生き物を知ろう」というねらいで、各学年の発達段階に応じた学習をしています。2学期時点で、小学部1年生はヤンゴン動物園で動物の観察、小学部6年・中学部1年生はヤンゴン管区のレイダウンカンフィッシャリーステーションにて水生生物採取や網引き体験、中学部2・3年生はヤンゴン植物園で植物の分類学の学習をしました。3学期も引き続き、2・3年生のフィッシャリーステーションでの学習と、4・5年生のヤンゴン動物園での学習を予定しています。

また、NPO法人地球市民の会の柴田京子さんの協力を得て、ミャンマーの農業についての学習に取り組みました。小学校5・6年生は、岡谷鋼機様の土地を借りて、土を起こして畝を作るところから農体験をしました。



その他、近隣校との交流も大変盛んです。小学部1年生は、インドネシアスクール、3年生はディプロマティックスクール、4年生はフレンチスクールとメアリーチャップマンスクール、中学部1・2・3年生がフレンチスクールと楽しく交流します。また、



小学部3年生はヤンゴン環状線に乗ってヤンゴン駅まで行き、ミャンマーの鉄道を調べてまとめました。

ヤンゴン日本人学校の子どもたちを快く受け入れ学習させてくださるヤンゴンの各施設の方や手を貸してくださる方々に感謝しつつ、今後も保護者の皆様のご理解を得ながら、子どもたちが主体となって取り組める現地理解教育が行えるよう努めてまいります。